

一応供覧	文書分類	保存年限	13510永	
議長	局長	書記	主任	担当

令和6年8月21日

津南町議会議長 恩田 稔 様

議席番号 5 番

議会議員 久保田等



一般質問の通告について

令和6年9月5日開会の第3回定例会に下記のとおり一般質問をしたいので、津南町議会会議規則第61条第2項の規定により通告します。

記

質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
1) ふるさと納税増対策について (企業版含む)	<p>総務省により8月2日に全国の自治体別の2023年度のふるさと納税受け入れ金額が発表されました。</p> <p>全体では前年比15.8%増の約1兆1175億円と過去最高を記録しました。</p> <p>受け入れ件数も約13.7%増の約5895万件とともに過去最高を記録しました。津南町はと言いますと2022年度の2億106万円から49%増の3億111万円まで伸ばす事が出来ました</p> <p>この主な要因となったのが大手のふるさと納税サイトを増やした事によるものだと思います。</p> <p>しかし津南町だけが増えている訳でなく、お隣の十日町市は4億円から一気に倍の8億円まで増やしています。しかも南魚沼市や津南町の様にお米が8割以上占めている自治体に比べ、十日町市はお米は未だ45%に過ぎず、まだまだ倍増する可能性が大いにあります。</p>	町長



津南町は2024年度の目標は前年度比の倍の6億円を目標にしていますが現時点の進捗状況を伺います。

- ① 目標6億円達成の為に4月から行って来た取り組みは何か。
- ② 4月から5ヶ月が経過したが計画に対しての寄付額の進捗状況は計画通り進んでいるか。
- ③ 今年度設置した地域活性化起業人は増額する為に具体的に何を行って来たか。
- ④ 12月のピーク時に向けて地域活性化起業人のやるべき仕事は何か。
- ⑤ 倍増する為に新たな商品開発も必要に成ると思うが、私が紹介した企業とはその後進捗はあるか。
- ⑥ 今まで寄付額を増やすのも各事業者任せっきりになっていたが町として他の自治体の様に商品の写真撮影の費用等の助成金制度は考えていないのか。

〈企業版ふるさと納税〉

企業版ふるさと納税は大都市に集中しがちな企業の納税額を地方に分配する狙いで16年度から始まった制度ですが、全国の企業版ふるさと納税は前年度比1.5倍の341億円、寄付件数は1.7倍の8390件と大きく増加しています。

寄付額の多い市町村では静岡県裾野市や北海道の大樹町は約15億円の企業版ふるさと納税が有りました。津南町は今までこの企業版ふるさと納税の制度を上手く活用し

	<p>きていていませんでした。そこで今年度から仲介企業に間に入って頂き津南町の寄付をしてくれる企業を探して頂き、寄付が有った場合のみ成果報酬を払うという制度を使う事に成りましたが、この5か月間でどの位の成果が有ったか伺います。</p> <p>また、企業版ふるさと納税は企業に委託だけでなく、町単独で何か施策を考えているのか伺います。</p>	
<p>2) 移住・定住対策</p>	<p>〈空き家バンク〉</p> <p>令和4年度12月に空き屋の調査を行ってから既に1年8ヶ月が経過しました。</p> <p>お隣の栄村さんは4月に空き屋の調査を行い6月に持ち主に手紙を出して8月に回収しています。</p> <p>人口が津南町の約1/4程ですが空き屋の件数は津南町の約半分の146件有り、利用していない物件が72件、別荘等の利用が74件でした。驚くのは空き家の数もそうですが、それ以上に仕事の早さです。</p> <p>調査して4～5か月で空き家バンクへの登録が進んでいます。</p> <p>津南町は如何に定住・移住対策に力を入れているかが良く分かります。</p> <p>私が何回も言っていますが仕事や子育て教育、インフラ等総合的に見て行かなくてはなりません、まず住む所が無くては話なりません。</p> <p>そこで空き屋バンクについて下記4点につ</p>	<p>町長</p>

て伺います。

- ① 空き家バンクへの登録の進捗状況についてですが、今回の調査で空き家バンクに登録カードを提出した物件は18件有って1件は個人間で売買が成立し、17件が対応中、他に10件の登録も進めているとの事でしたがその後の進捗状況をお聞かせください。
- ② 空き家バンクに登録する際の持ち主に對する回収工事費、家財処分費用の助成の増額の考えはあるか？
- ③ ほぼ津南町と同じ規模の富山県朝日町に研修に行って聞いて来ましたが空き屋バンクの物件登録数は293件、そのうち契約成立が215件（賃貸108、売買107）も有り、空き家バンク制度が非常に上手く回っていました。
津南町が出来ていない要因は何でしょうか。
空き家の利活用が円滑に回るようにするにはどうしたらいいか施策を考えているか。
- ④ 空き家の調査は今5年に1度ですが2年に1度に変更した方が良いと思うかどうか。

〈移住・定住〉

移住コーディネーターを設置してちょうど丸2年になるが上手く制度が回っているか確認します。

- ① 4月から7月までの移住者は何人か。
Uターンや、嫁いできた方等を省いた純粋な移住者数は。
- ② 移住コーディネーターの仕事内容として移住体験ツアーを9月に1回（1名参加）、1月に交流ツアー1回（2名参加）実施しているが参加者が少なかったがツアーの企画、発信に問題はなかったか。
体験ツアーは移住に直結する可能性が高いのもっと参加者を増やしたいが施策は考えているか。
- ③ 20代、30代の移住者をターゲットにした取り組みがおてつたびによる関係人口の創出と二十歳の集いで登壇PRとの事でしたが他に若者が移住に直結するような取り組みは考えられないか。
- ④ 空き家の再利用と並行して若者向けの町営住宅の建設や宅地を造成し分譲等の考えはないか。
- ⑤ 研修に行った朝日町では町外から町内の企業に正職で就職した就業者と雇用した事業者へ雇用創出助成金を支給し移住者を募って移住者増と人手不足を解消する制度があったが津南町独自のこのような取り組みは考えられないか。